

食品リサイクルについて

飲食店などから排出される食品廃棄物の一部は、市内にある食品リサイクル工場で家畜の飼料に加工されており、この工場では年間4,200トンの食品廃棄物をリサイクルしていますが、大部分の食品廃棄物は焼却処分されているのが実態です。



飲食店やスーパー等から食品廃棄物を収集運搬



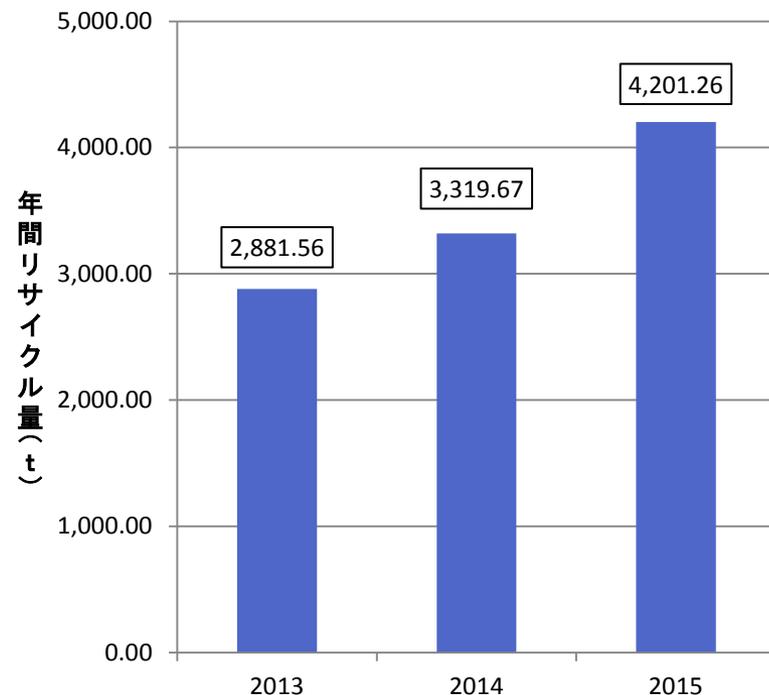
加工した飼料を商品として販売



食品リサイクル工場では家畜の飼料に加工



畜産農家にて餌として使用



食品廃棄物のリサイクルにご協力ください

福岡市の事業所から排出される可燃ごみのうち、約25%が食品廃棄物です。食品廃棄物はリサイクルできる貴重な資源です。あなたの事業所でも、リサイクルに取り組んでみませんか？

食品廃棄物（売れ残り・食べ残り・調理くず）のリサイクル方法

1. まず、食品廃棄物の発生を抑制しましょう。



食材・食品の計画的仕入れを行いましょう。水切りも有効です。

2. それでも発生した食品廃棄物は、リサイクルしましょう。



食品リサイクル業者を活用し委託することで、手間を省けます。

3. リサイクルできないものが混ざらないように分別しましょう。



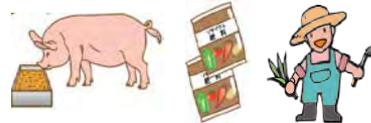
まずはリサイクル施設に、お店から出る食品廃棄物がリサイクル可能かを確認しましょう。

4. 収集運搬業者に連絡し、引き取りを依頼しましょう。



食品廃棄物の収集運搬は、許可を持った業者しか行うことができません。なお、リサイクル料金として収集運搬料金と食品廃棄物の処分料金がかかります。

5. リサイクル施設で処理され、飼料や肥料に生まれ変わります！



よくあるお問い合わせ

Q. リサイクル料金はどのくらい？

A. 食品廃棄物の排出量、種類、分別の度合いなどにより異なりますので、裏面のリサイクル関連事業者にお問い合わせください。

Q. 食品廃棄物のリサイクルは義務ですか？

A. 義務ではありませんが、食品リサイクル法により業種ごとのリサイクル目標が設定されるなど、リサイクルが推進されています。また、多量発生事業者（年間100トン以上）については、取り組み状況の国への報告が義務となっています。

福岡市における食品リサイクルへの取り組みの紹介

<事業者名> 中華料理店（博多区）

○複数のレストランや宴会場を有する大規模な飲食店

本事業所では、調理くずや食べ残しなど毎日 200~250kg ほどの食品廃棄物が発生しており、3 年ほど前から、飼料化施設を利用した食品廃棄物のリサイクルに取り組んでいます。



②収集された生ごみは、食品リサイクル施設で破砕・乾燥処理されて飼料となります。



①調理くずや食べ残しなどは、各フロアで分別します。

③飼料は、豚のえさとして利用されています。

皆様もこの取り組みを参考にして、食品リサイクルを始めてみませんか？

福岡市内の食品リサイクル関連事業者

リサイクル施設		
事業者名	住所	電話番号
(株)環境エイジェンシー	西区大字太郎丸 786-1	092-807-1499
収集運搬業者		
事業者名	住所	電話番号
(株)環境エイジェンシー	西区大字太郎丸 786-1	092-807-1499
(株)レディスト福岡	西区大字千里 599-1	092-807-0082
日本紙料(有)	博多区吉塚 6-6-43	092-611-0679
グッドワーク(株)	中央区大名 2-10-4 D710	092-791-4933
福岡市一般廃棄物リサイクルセンター(株)	中央区大名 2-2-50	092-741-5750
(有)土成興産	中央区港 2-4-21	092-722-1470
(有)ニシコー	東区唐原 1-18-37	092-671-4728

【お問い合わせ先】 福岡市環境局資源循環推進課事業系ごみ減量推進係
TEL:711-4039 FAX:733-5907

市内唯一の食品リサイクル施設(肥料化)を活用した食品廃棄物処理をぜひご検討ください！

(株)環境エイジェンシー
(西区太郎丸)
電話807-1499

福岡エコ運動の概要

食べ残しをなくすために宴会や外食の時に福岡エコ3項目を実践しよう！
もったいない！食べ残しをなくそう福岡エコ運動



1

かしこい
選択
適量注文

2

かけ声で
お開き前
10分間の
着席タイム

3

感謝を
こめて最後に
もう一口

福岡エコ3項目

- 1 **かしこい選択、適量注文**
- 2 **かけ声でお開き前10分間の着席タイム**
- 3 **感謝をこめて最後にもう一口**

2016年度の取組みについて

福岡エコ運動協力店の募集！

【福岡エコ運動協力店とは】

「福岡エコ運動」の趣旨に賛同し、食べ残しの削減などに取り組まれる事業所を「福岡エコ運動協力店」として登録するものです。

【福岡エコ運動協力店登録店舗】

福岡エコ運動登録店舗数 259店舗(平成29年3月末)



協力店からの感想

- コースターやうちわが、客の会話のきっかけになっていた。お店側としても、エコ運動を気にするようになった。
- 完食宣言キャンペーンをされる方は女性が多く、残さずきれいに食べてくださる。
- ステッカーや完食宣言ポスターを貼っているのでも、お客さんが見てくれている。みんながきれいに食べてくれる。

お客様からの感想

- 以前から食べ残しに気分がよくなかったので大賛成です。
- 食べ残しを減らすことは必要だと思う、もっと広めてほしい。
- 食べ切れる量を注文するのは賛成、周りの目もあり言葉にしにくかったが、食べ物を無駄にしてはいけない。



2016年度の取組みについて

○忘年会シーズンにテレビCMで啓発！



○民放5局にて12月1日～12月16日までに合計91回放送！

YouTubeにてテレビCM動画公開中

<https://www.youtube.com/watch?v=rQ75MbCjxZw&feature=youtu.be>



今後の取組みについて

宴会を行う企業や事業者への周知強化

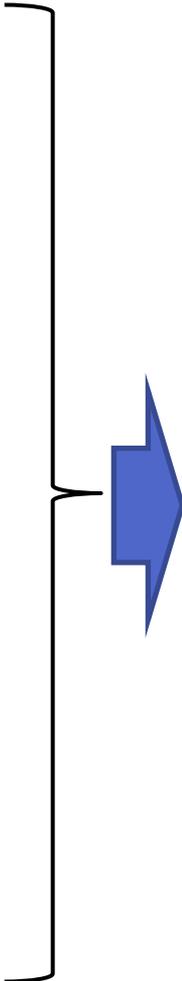
本運動の取組みを拡大、定着させるため各企業や事業者へ直接呼びかけを行う

協力店からのアイデアを反映したグッズの作成

福岡エコ運動協力店に行ったアンケート調査により募集したアイデアを反映したグッズの作成を行う

協力店が実施している効果的な取組みを他の店舗へ紹介

福岡エコ運動協力店が実施している効果的な取組み事例を紹介することで協力店の取組み内容の充実、拡大につなげる

- 
- 福岡エコ運動の継続, 拡大
 - 食品ロス削減の一層推進

福岡市の家庭系ごみ処理の流れ

最終的には
9区分

福岡市では4分別で収集した家庭ごみを、最終的には下図①～⑨の9区分にして、リサイクルや処理をしています。

